

科目名	美容デザイン論Ⅰ		Subject	Theory of Beauty DesignⅠ				
サブタイトル	美容技術の裏付けとなる理論を学ぶ							
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」					
開講年次	開講時期	必修／選択	DP1 知識・技能	DP2 主体的行動力	DP3 課題解決能力	DP4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	DP5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	DP6 美しく生きる力を実践できる能力
1年	前期	選択						
授業形態	単位	時間						
講義	1単位	30時間	◎		○			
ゲストスピーカー招聘回		なし						
教員名	ヘアチーム			メールアドレス	hair@・・・			
教員の略歴	右記 URL より一覧を確認してください。【 https://www.yamano.ac.jp/study/teacher/ 】							
実践的教育	○ 美容師としての経験をもとに美容用具の取り扱いや技術の方法について具体例を盛り込んだ内容としている。							
オフィスアワー	別途一覧をご確認ください。							

科目の概要								
本科目では、技術を施す際の作業姿勢や人体各部の名称、美容用具・薬剤の名称と取り扱いに関する基礎理論を学ぶ。 同時に、美容デザイン実習Ⅰ・Ⅱで行う美容技術と関係づけ、技術的課題を発見できる思考力を養う。 人体に直接触れながら美容技術を行うという特性上、安全に配慮しながら正確な技術を施すための美容理論を正しく理解し、美容デザイン実習Ⅰ・Ⅱに繋げる。								
授業方法								
対面	オンライン	ハイブリッド	ディスカッション	プレゼンテーション	作品制作			
○	-	-	あり	-	-			
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）								
ディプロマポリシー	授業の目標							
DP1	美容技術を円滑に行うための作業姿勢や人体各部の名称、美容用具の名称を正しく答えることができる。							
DP3	美容用具の適切な取り扱いや技術の方法および目的などの基礎的理論を美容デザイン実習Ⅰ・Ⅱを行う上で関係づけることができる。							
教科書・教材								
教科書	『美容技術理論 1.2』日本理容美容教育センター編（2026 年）、教員作成資料及び演習問題プリント							
参考文献	なし							
各自準備教材	B5 大学ノート（リングノート不可）							
評価方法								
筆記試験	実技試験	受講態度	小テスト	レポート	プレゼンテーション	作品	課題	その他
80%	-	10%	-	-	-	-	10%	-
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。								
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法								
定期試験の要点について、classroom 内、もしくは美容デザイン論Ⅲにて解説を行います。								
履修上の条件・注意								
美容デザイン実習Ⅰ・Ⅱの内容と相互に理解をしながら受講する必要があります。遅刻・欠席は知識を習得する上で支障が出るため原則認めません。 資料の配布、授業連絡は classroom を通じて行います。 ※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。								
本科目履修と関連する資格								
なし								

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第 1 回	オリエンテーション 序章：美容技術理論を学ぶにあたっての心構えや作業姿勢・美容技術に必要な人体各部の名称を学ぶ	正しい作業姿勢・美容技術に必要な人体各部の名称を述べることができる。	美容技術理論 1) 〈復習〉序章の要点をノートにまとめる（45 分） 〈予習〉次回学ぶ 1 章：美容用具について教科書の範囲を読む（15 分）	60 分
第 2 回	1 章：美容用具 美容の道具・器具・機械について学ぶ	美容技術に必要な用具類の名称や選定方法および手入れ法を述べることができる。	美容技術理論 1) 〈復習〉1 章：美容用具の要点をノートにまとめる（45 分） 〈予習〉次回学ぶ 4 章：カットング道具について教科書の範囲を読む（15 分）	60 分
第 3 回	4 章：ヘアカットティング① カットング道具について学ぶ	シザーズの材質と構造、取り扱いの際の注意点を述べることができる。	美容技術理論 1) 〈復習〉4 章：ヘアカットティング道具の要点をノートにまとめる（45 分） 〈予習〉次回学ぶ 4 章：ヘアカットティングの基礎について教科書の範囲を読む（15 分）	60 分
第 4 回	4 章：ヘアカットティング② 施術時の姿勢とブロッキングとスライスの重要性を学ぶ	ヘアカットティングの正しい姿勢とブロッキング及びスライスの目的を述べるができる。	美容技術理論 1) 〈復習〉4 章：ヘアカットティングの基礎の要点をノートにまとめる（45 分） 〈予習〉次回学ぶ 1 章：美容用具について教科書の範囲を読む（15 分）	60 分
第 5 回	6 章：アップスタイルに必要な道具や頭部名称、基礎理論を学ぶ	アップスタイルを行う際に必要な道具（ブラシやピン類など）の取り扱い方法を理解し、的確な技術基礎へ関係づけることができる。	美容技術理論 1) 〈復習〉6 章：アップの基礎理論の要点をノートにまとめる（45 分） 〈予習〉次回学ぶアップスタイル技術理論資料と 6 章 6～11 の教科書の範囲を読む（15 分）	60 分
第 6 回	5 章：ワインディング① ワインディングの基本を学ぶ	ブロッキング、ベース、コーミングの目的と方法を述べるができる。	美容技術理論 1) 〈復習〉5 章：ワインディングの基本の要点をノートにまとめる（30 分） 〈予習〉次回学ぶワインディングの巻き方資料を読み、構成図をノートに書く（30 分）	60 分
第 7 回	5 章：ワインディング② ワインディングの巻き方と構成を学ぶ	コーミングの方向性とロッドの収まる角度について適切に述べるができる。 ワインディングの構成の基礎を技術に関係づけることができる。	美容技術理論 1) 〈復習〉5 章：ワインディングを巻く際の基礎の要点をノートにまとめる（45 分） 〈予習〉次回学ぶ 2 章シャンプーイング総論について教科書を読む（15 分）	60 分
第 8 回	2 章：シャンプーイング① シャンプーイング総論を学ぶ	シャンプーイングの目的を理解し、シャンプー剤の種類について述べるができる。	美容技術理論 1) 〈復習〉2 章シャンプーイング総論をノートにまとめる（30 分） 〈予習〉次回学ぶ 2 章シャンプーイングの様々な手法とリンス等スカルプトリートメントの教科書の範囲を読む（30 分）	60 分
第 9 回	2 章：シャンプーイング② シャンプーイングの様々な手法とリンス・コンディショナー・トリートメントとスカルプトリートメントを学ぶ	シャンプーイングの際の注意点や手法について技術に関係づけることができる。リンス・コンディショナー・トリートメントの違いと成分、スカルプトリートメントの種類について比較することができる。	美容技術理論 1) 〈復習〉2 章シャンプーイングの様々な手法とリンス等スカルプトリートメントの要点をノートにまとめる（45 分） 〈予習〉次回学ぶヘアカットティングの基礎理論について教科書の範囲を読む（15 分）	60 分
第 10 回	4 章：ヘアカットティング③ カットの基礎理論を学ぶ	カットのスライスの種類、パネルと頭皮の角度、カットラインとの関係など基礎理論を述べることができる。	美容技術理論 1) 〈復習〉4 章ヘアカットティングの基礎理論の要点をノートにまとめる（45 分） 〈予習〉次回学ぶベーシックなカット技法を教科書の範囲を読む（15 分）	60 分
第 11 回	4 章：ヘアカットティング④ ベーシックなカット技法を学ぶ	基本的なカット技法の種類について述べることができる。	美容技術理論 1) 〈復習〉4 章基本的なカット技法の要点をノートにまとめる、学んだ範囲の演習問題を解く（45 分） 〈予習〉次回学ぶ 7 章：ヘアカラーリングについて教科書の範囲を読む（15 分）	60 分
第 12 回	7 章：ヘアカラーリング① ヘアカラーリング概論、ヘアカラーの種類、タイプ別特徴を学ぶ	ヘアカラーリング概論、各種カラー剤の種類や特徴の違いを述べることができる。	美容技術理論 1) 〈復習〉7 章：ヘアカラーリング概論と各種カラー剤の特徴をノートにまとめる、学んだ範囲の演習問題を解く（45 分） 〈予習〉次回学ぶ染毛のメカニズムについて教科書の範囲を読む（15 分）	60 分
第 13 回	7 章：ヘアカラーリング② 染毛のメカニズムを学ぶ	染毛のメカニズム、毛髪のレベルとアンダートーンについて列挙することができる。	美容技術理論 1) 〈復習〉7 章：染毛のメカニズムの要点をノートにまとめる、学んだ範囲の演習問題を解く（45 分） 〈予習〉各種ヘアカラーリングの技術理論について教科書の範囲を読む（15 分）	60 分
第 14 回	7 章：ヘアカラーリング③ パッチテスト、各種ヘアカラーリングの技術理論を学ぶ	パッチテストの必要性や染毛剤使用時の注意事項を述べることができる。	美容技術理論 1) 〈復習〉7 章：ヘアカラーリング施術の注意事項をノートにまとめる、学んだ範囲の演習問題を解く（45 分） 〈予習〉次回学ぶ 7 章：ヘアカラーリングについて教科書の範囲を読む（15 分）	60 分
第 15 回	まとめと解説	今期に学んだ全章でデザインに必要な技術理論の知識が選択できる。技術理論の知識を活用して課題発見ができる。	美容技術理論 1 の教科書にて今期学んだ序章.1 章.3 章.4 章.7 章の苦手箇所の演習問題を繰り返し解く	60 分